

令和4年度 学校評価報告書



令和5年2月

滝沢市立滝沢第二中学校

学校評価アンケート【生徒】

※回答数361名(86.3%)

4 そう思う 3 どちらかと言うとそう思う 2 どちらかと言うとそう思わない 1 そう思わない

1 あなたは、授業で各教科の基礎・基本が身に付いていると思いますか。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	29.2%	17.6%	27.1%	24.6%	3.0
どちらかと言うとそう思う	54.2%	55.2%	48.3%	52.6%	
どちらかと言うとそう思わない	15.8%	18.4%	19.5%	17.9%	
そう思わない	5.0%	4.8%	2.5%	4.1%	

2 あなたは、家庭学習の習慣が身に付いていると思いますか。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	42.5%	32.8%	33.9%	36.4%	3.0
どちらかと言うとそう思う	39.2%	35.2%	41.5%	38.6%	
どちらかと言うとそう思わない	13.3%	19.2%	15.3%	15.9%	
そう思わない	9.2%	8.8%	6.8%	8.2%	

3 平日の家庭学習時間は、平均どのくらいですか。※塾での学習も家庭学習に含む

	1年	2年	3年	全体	全体平均
3時間以上	9.2%	3.2%	11.9%	8.1%	2.7
1時間以上3時間未満	70.0%	60.8%	64.4%	65.1%	
30分以上1時間未満	14.2%	24.8%	14.4%	17.8%	
30分以下	11.7%	7.2%	5.9%	8.3%	

4 あなたは、各教科の授業の内容がわかりやすいと思いますか。(「わかる授業」だと思いませんか)

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	53.3%	29.6%	23.7%	35.6%	3.2
どちらかと言うとそう思う	42.5%	48.8%	53.4%	48.2%	
どちらかと言うとそう思わない	7.5%	11.2%	19.5%	12.7%	
そう思わない	1.7%	5.6%	0.8%	2.7%	

5 あなたは、「朝読書」などを通して読書の習慣が身に付いていると思いますか。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	49.2%	36.0%	44.1%	43.1%	3.1
どちらかと言うとそう思う	35.8%	34.4%	35.6%	35.3%	
どちらかと言うとそう思わない	15.8%	16.8%	11.9%	14.8%	
そう思わない	4.2%	7.2%	5.1%	5.5%	

6 4月から今まで、およそ何冊の本を読みましたか。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
12冊以上	37.5%	17.6%	24.6%	26.6%	2.6
10冊～11冊	11.7%	11.2%	13.6%	12.1%	
1冊～9冊	55.0%	64.0%	56.8%	58.6%	
1冊も読んでいない	0.8%	3.2%	1.7%	1.9%	

7 あなたは、行事や生徒会活動を通して感動や仲間との一体感を感じていますか。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	60.0%	45.6%	66.1%	57.2%	3.5
どちらかと言うとそう思う	36.7%	40.8%	26.3%	34.6%	
どちらかと言うとそう思わない	5.8%	4.8%	3.4%	4.7%	
そう思わない	1.7%	4.0%	0.8%	2.2%	

8 あなたは、部活動を通して達成感や充実感を感じていますか。(3年生は引退までを振り返って)

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	70.8%	57.6%	72.9%	67.1%	3.6
どちらかと言うとそう思う	29.2%	26.4%	19.5%	25.0%	
どちらかと言うとそう思わない	4.2%	7.2%	2.5%	4.6%	
そう思わない	0.0%	4.0%	0.8%	1.6%	

9 あなたは、合唱コンクールをはじめ歌声が響く学校を目指して合唱に取り組みましたか。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	63.3%	63.2%	76.3%	67.6%	3.6
どちらかと言うとそう思う	35.0%	28.8%	17.8%	27.2%	
どちらかと言うとそう思わない	3.3%	1.6%	0.8%	1.9%	
そう思わない	0.8%	2.4%	0.8%	1.4%	

10 あなたは、学校生活において「いじめ・交通事故・非行」のないよう過ごしていますか。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	74.2%	76.0%	82.2%	77.5%	3.7
どちらかと言うとそう思う	24.2%	16.8%	12.7%	17.9%	
どちらかと言うとそう思わない	4.2%	3.2%	0.8%	2.7%	
そう思わない	0.8%	0.8%	0.0%	0.5%	

11 あなたは、学校生活において礼儀や挨拶を大切にしていますか。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	69.2%	62.4%	74.6%	68.7%	3.6
どちらかと言うとそう思う	32.5%	32.8%	19.5%	28.3%	
どちらかと言うとそう思わない	0.8%	0.8%	1.7%	1.1%	
そう思わない	0.8%	0.8%	0.0%	0.5%	

12 あなたは、思いやりの心をもって生徒会を中心とした復興支援活動(復興募金・被災地訪問など)ができましたか。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	53.3%	38.4%	41.5%	44.4%	3.2
どちらかと言うとそう思う	36.7%	41.6%	36.4%	38.2%	
どちらかと言うとそう思わない	10.0%	9.6%	11.0%	10.2%	
そう思わない	3.3%	5.6%	6.8%	5.2%	

13 あなたは、新型コロナウイルス感染予防、その他の病気の予防やケガ防止を意識して生活していますか。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	75.0%	73.6%	71.2%	73.3%	3.7
どちらかと言うとそう思う	17.5%	20.0%	22.9%	20.1%	
どちらかと言うとそう思わない	8.3%	2.4%	1.7%	4.1%	
そう思わない	2.5%	0.8%	0.8%	1.4%	

14 あなたは、丁寧に清掃活動に取り組んでいますか。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	68.3%	56.0%	61.0%	61.8%	3.5
どちらかと言うとそう思う	32.5%	34.4%	29.7%	32.2%	
どちらかと言うとそう思わない	0.8%	4.0%	4.2%	3.0%	
そう思わない	1.7%	1.6%	0.0%	1.1%	

15 あなたは、職業講話や農業・職業体験学習を通して働くことや将来の夢や目標などについて考えることができましたか。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	65.0%	50.4%	55.1%	56.8%	3.4
どちらかと言うとそう思う	31.7%	32.8%	25.4%	30.0%	
どちらかと言うとそう思わない	3.3%	8.0%	10.2%	7.2%	
そう思わない	3.3%	4.8%	5.1%	4.4%	

16 あなたは、SDGsについて考えたり、環境について考えたりすることは大切だと思いますか。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	74.2%	64.0%	76.3%	71.5%	3.6
どちらかと言うとそう思う	25.8%	27.2%	16.9%	23.3%	
どちらかと言うとそう思わない	0.0%	4.0%	1.7%	1.9%	
そう思わない	2.5%	1.6%	0.8%	1.6%	

17 あなたは、地域に感謝の心をもつことやボランティア活動に参加することは大切だと思いますか。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	75.0%	61.6%	66.1%	67.6%	3.6
どちらかと言うとそう思う	25.8%	30.4%	25.4%	27.2%	
どちらかと言うとそう思わない	1.7%	2.4%	2.5%	2.2%	
そう思わない	0.8%	2.4%	1.7%	1.6%	

18 あなたは、いのちの大切さを理解し、安全な生活を心がけようとしていますか。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	89.2%	75.2%	79.7%	81.3%	3.8
どちらかと言うとそう思う	13.3%	17.6%	14.4%	15.1%	
どちらかと言うとそう思わない	0.0%	2.4%	1.7%	1.4%	
そう思わない	0.8%	1.6%	0.0%	0.8%	

学校評価アンケート【保護者】

※回答数300名(79.4%)

4 そう思う 3 どちらかと言うとそう思う 2 どちらかと言うとそう思わない 1 そう思わない

(1)学校は、授業で生徒に各教科の基礎・基本が定着するよう指導している。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	27.4%	22.5%	23.0%	24.3%	3.1
どちらかと言うとそう思う	63.2%	55.0%	54.9%	57.7%	
どちらかと言うとそう思わない	5.3%	10.8%	15.0%	10.4%	
そう思わない	2.1%	3.6%	0.0%	1.9%	

(2)学校は、生徒に対して家庭学習の習慣が身に付くよう指導している。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	31.6%	22.5%	25.7%	26.6%	3.1
どちらかと言うとそう思う	53.7%	53.2%	55.8%	54.2%	
どちらかと言うとそう思わない	10.5%	13.5%	10.6%	11.6%	
そう思わない	2.1%	2.7%	0.9%	1.9%	

(3)学校は、生徒が「わかる授業」を目指している。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	24.2%	14.4%	21.2%	20.0%	3.0
どちらかと言うとそう思う	58.9%	55.9%	50.4%	55.1%	
どちらかと言うとそう思わない	11.6%	15.3%	19.5%	15.5%	
そう思わない	3.2%	5.4%	0.9%	3.1%	

(4)学校は、生徒に対して(「朝読書」など)読書の習慣が身に付くよう指導している。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	33.7%	24.3%	31.9%	30.0%	3.1
どちらかと言うとそう思う	54.7%	53.2%	47.8%	51.9%	
どちらかと言うとそう思わない	7.4%	10.8%	9.7%	9.3%	
そう思わない	2.1%	1.8%	0.9%	1.6%	

(5)学校は、コロナ禍においても内容や実施方法(縮小開催など)の工夫を行い、行事や生徒会活動を行っている。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	49.5%	47.7%	50.4%	49.2%	3.5
どちらかと言うとそう思う	44.2%	36.9%	38.1%	39.7%	
どちらかと言うとそう思わない	4.2%	5.4%	4.4%	4.7%	
そう思わない	1.1%	1.8%	0.0%	1.0%	

(6)学校は、コロナ禍においても生徒が目指す目標が達成できるよう部活動指導を行っている。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	50.5%	40.5%	40.7%	43.9%	3.4
どちらかと言うとそう思う	44.2%	43.2%	46.0%	44.5%	
どちらかと言うとそう思わない	3.2%	4.5%	3.5%	3.7%	
そう思わない	1.1%	2.7%	0.9%	1.5%	

(7)学校は、コロナ禍においても滝二祭の合唱コンクールをはじめ歌声が響く学校を目指して指導している。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	49.5%	40.5%	46.0%	45.3%	3.4
どちらかと言うとそう思う	44.2%	43.2%	40.7%	42.7%	
どちらかと言うとそう思わない	5.3%	7.2%	4.4%	5.6%	
そう思わない	0.0%	0.9%	1.8%	0.9%	

(8)学校は、生徒に対して「いじめ・交通事故・非行」のない学校を目指して生徒指導を行っている。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	40.0%	30.6%	37.2%	35.9%	3.3
どちらかと言うとそう思う	53.7%	51.4%	47.8%	50.9%	
どちらかと言うとそう思わない	4.2%	8.1%	6.2%	6.2%	
そう思わない	1.1%	1.8%	1.8%	1.5%	

(9)学校は、生徒に対して礼儀や挨拶の大切さを指導している。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	35.8%	27.0%	35.4%	32.7%	3.3
どちらかと言うとそう思う	54.7%	56.8%	50.4%	54.0%	
どちらかと言うとそう思わない	7.4%	7.2%	6.2%	6.9%	
そう思わない	1.1%	0.9%	0.9%	0.9%	

(10)学校は、生徒に対して生徒会を中心とした復興支援活動(復興募金・被災地訪問など)を通して、思いやりの心を育てている。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	43.2%	35.1%	38.9%	39.1%	3.4
どちらかと言うとそう思う	52.6%	54.1%	53.1%	53.3%	
どちらかと言うとそう思わない	3.2%	3.6%	0.0%	2.3%	
そう思わない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

(11)学校は、生徒に対してコロナ禍における感染予防、その他の病気の予防やケガ防止のための指導をしている。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	44.2%	39.6%	46.0%	43.3%	3.4
どちらかと言うとそう思う	49.5%	45.0%	40.7%	45.1%	
どちらかと言うとそう思わない	4.2%	4.5%	6.2%	5.0%	
そう思わない	0.0%	2.7%	0.0%	0.9%	

(12)学校は、生徒に対して清掃活動の大切さを指導している。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	40.0%	27.0%	33.6%	33.6%	3.3
どちらかと言うとそう思う	50.5%	60.4%	50.4%	53.8%	
どちらかと言うとそう思わない	7.4%	3.6%	8.0%	6.3%	
そう思わない	1.1%	0.9%	0.9%	0.9%	

(13)学校は、生徒に対して職業講話や農業・職業体験学習を通してキャリア教育を推進し、生徒の自己実現の意欲を高めようとしている。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	49.5%	25.2%	26.5%	33.7%	3.3
どちらかと言うとそう思う	44.2%	56.8%	54.9%	51.9%	
どちらかと言うとそう思わない	5.3%	9.0%	11.5%	8.6%	
そう思わない	0.0%	0.9%	0.9%	0.6%	

(14)学校は、アルミ缶回収をはじめ生徒会活動などを通してSDGsや環境教育を推進しようとしている。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	50.5%	30.6%	31.0%	37.4%	3.3
どちらかと言うとそう思う	45.3%	52.3%	51.3%	49.6%	
どちらかと言うとそう思わない	3.2%	6.3%	8.8%	6.1%	
そう思わない	0.0%	1.8%	0.9%	0.9%	

(15)学校は、生徒に対して地域活動への参加などを通して、貢献する喜びや地域への感謝の心を育むボランティア活動を推進しようとしている。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	30.5%	18.9%	22.1%	23.9%	3.0
どちらかと言うとそう思う	56.8%	48.6%	50.4%	52.0%	
どちらかと言うとそう思わない	11.6%	19.8%	18.6%	16.7%	
そう思わない	0.0%	3.6%	0.9%	1.5%	

(16)学校は、毎月の「いのちの日」や防災学習を通して、生徒に対して生命尊重や安全に対する意識を高めようとしている。

	1年	2年	3年	全体	全体平均
そう思う	35.8%	26.1%	27.4%	29.8%	3.2
どちらかと言うとそう思う	58.9%	57.7%	54.9%	57.2%	
どちらかと言うとそう思わない	4.2%	7.2%	8.0%	6.5%	
そう思わない	0.0%	0.9%	1.8%	0.9%	

学校評価アンケート【職員】

※回答数21名 / 30名中

【勤勉】

① 本校の教職員は、授業で生徒に各教科の基礎・基本が定着するよう指導している。

		全体平均
そう思う	65.0%	3.7
どちらかというと思う	35.0%	
どちらかというと思わない	0.0%	
そう思わない	0.0%	

② 本校の教職員は、生徒に対して家庭学習の習慣が身に付くよう指導している。

		全体平均
そう思う	40.0%	3.4
どちらかというと思う	55.0%	
どちらかというと思わない	5.0%	
そう思わない	0.0%	

③ 本校の教職員は、生徒が「わかる授業」を目指して教材研究や授業改善をしている。

		全体平均
そう思う	70.0%	3.7
どちらかというと思う	30.0%	
どちらかというと思わない	0.0%	
そう思わない	0.0%	

④ 本校の教職員は、生徒に対して(「朝読書」など)読書の習慣が身に付くよう指導している。

		全体平均
そう思う	35.0%	3.3
どちらかというと思う	55.0%	
どちらかというと思わない	10.0%	
そう思わない	0.0%	

【気魄】

① 学校は、コロナ禍においても内容や実施方法(縮小開催など)の工夫を行い、行事や生徒会活動を行っている。

		全体
そう思う	95.0%	4.0
どちらかというと思う	5.0%	
どちらかというと思わない	0.0%	
そう思わない	0.0%	

② 本校の教職員は、コロナ禍においても生徒が目指す目標が達成できるよう部活動指導を行っている。

		全体
そう思う	90.0%	4.0
どちらかというと思う	10.0%	
どちらかというと思わない	0.0%	
そう思わない	0.0%	

③ 本校の教職員は、コロナ禍においても滝二祭の合唱コンクールをはじめ歌声が響く学校を目指して指導している。

		全体
そう思う	76.0%	3.7
どちらかというと思う	14.0%	
どちらかというと思わない	10.0%	
そう思わない	0.0%	

【礼節】

① 本校の教職員は、生徒に対して「いじめ・交通事故・非行」のない学校を目指して生徒指導を行っている。

		全体
そう思う	86.0%	3.9
どちらかというと思う	14.0%	
どちらかというと思わない	0.0%	
そう思わない	0.0%	

② 本校の教職員は、生徒に対して礼儀や挨拶の大切さを指導している。

		全体平均
そう思う	67.0%	3.7
どちらかというと思う	33.0%	
どちらかというと思わない	0.0%	
そう思わない	0.0%	

③ 本校の教職員は、生徒会を中心とした復興支援活動(復興募金・被災地訪問など)を通して、思いやりの心を育てている。

		全体平均
そう思う	81.0%	3.8
どちらかというと思う	19.0%	
どちらかというと思わない	0.0%	
そう思わない	0.0%	

【奉仕】

① 学校は、生徒に対してコロナ禍における感染予防、その他の病気の予防やケガ防止のための指導をしている。

		全体平均
そう思う	76.0%	3.8
どちらかというと思う	24.0%	
どちらかというと思わない	0.0%	
そう思わない	0.0%	

② 学校は、生徒に対して清掃活動の大切さを指導している。

		全体平均
そう思う	71.0%	3.7
どちらかというと思う	29.0%	
どちらかというと思わない	0.0%	
そう思わない	0.0%	

③ 学校は、生徒に対して職業講話や農業・職業体験学習を通してキャリア教育を推進し、生徒の自己実現の意欲を高めようとしている。

		全体
そう思う	71.0%	3.7
どちらかというと思う	29.0%	
どちらかというと思わない	0.0%	
そう思わない	0.0%	

④ 学校は、アルミ缶回収など生徒会活動を通してSDGsや環境教育を推進しようとしている。

		全体
そう思う	57.0%	3.5
どちらかというと思う	33.0%	
どちらかというと思わない	10.0%	
そう思わない	0.0%	

⑤ 学校は、生徒に対して地域活動への参加等を通して、貢献する喜びや地域への感謝の心を育むボランティア活動を推進しようとしている。

		1年	全体
そう思う	33.0%	3.1	
どちらかというと思う	43.0%		
どちらかというと思わない	24.0%		
そう思わない	0.0%		

⑥ 学校は、毎月の「いのちの日」や防災学習を通して、生徒に対して生命尊重や安全に対する意識を高めようとしている。

		1年	全体
そう思う	81.0%	3.8	
どちらかというと思う	19.0%		
どちらかというと思わない	0.0%		
そう思わない	0.0%		

学校評価アンケート【学校教育振興協議会】

※回答数10名/15名中

(1)教育活動全般について

① 滝沢第二中学校の全体的な雰囲気は良好だと思いますか。

		全体
そう思う	90.0%	3.9
どちらかというと思う	10.0%	
どちらかというと思わない	0.0%	
そう思わない	0.0%	

② 滝沢第二中学校の校舎内の環境整備は良好だと思いますか。

		全体
そう思う	60.0%	3.6
どちらかというと思う	40.0%	
どちらかというと思わない	0.0%	
そう思わない	0.0%	

③ 滝沢第二中学校は、学校行事(体育祭・文化祭・農業体験・職場体験・修学旅行・被災地訪問等)で生徒に充実感や感動を味わわせていると思いますか。

		全体
そう思う	30.0%	3.3
どちらかというと思う	70.0%	
どちらかというと思わない	0.0%	
そう思わない	0.0%	

④ 滝沢第二中学校は、保護者や地域に対し、積極的に情報発信していると思いますか。

		全体
そう思う	40.0%	3.2
どちらかというと思う	50.0%	
どちらかというと思わない	0.0%	
そう思わない	10.0%	

⑤ 滝沢第二中学校のPTA活動は、盛んに行われていると思いますか。

		全体
そう思う	10.0%	2.7
どちらかというと思う	60.0%	
どちらかというと思わない	20.0%	
そう思わない	10.0%	

⑥ 滝沢第二中学校は、小・中連携を積極的に推進していると思いますか。

		全体
そう思う	30.0%	3.1
どちらかというと思う	50.0%	
どちらかというと思わない	20.0%	
そう思わない	0.0%	

(2)生徒について

① 滝沢第二中学校の生徒は、明るく生き生きと生活していると思いますか。

		全体
そう思う	70.0%	3.7
どちらかというと思う	30.0%	
どちらかというと思わない	0.0%	
そう思わない	0.0%	

② 滝沢第二中学校の生徒は、礼儀正しく、いつでも、どこでも、誰にでも挨拶を交わしていると思いますか。

		全体
そう思う	60.0%	3.5
どちらかというと思う	30.0%	
どちらかというと思わない	10.0%	
そう思わない	0.0%	

③ 滝沢第二中学校の生徒は、校外で交通ルールを守り、安全な生活を送っていると思いますか。

		全体
そう思う	50.0%	3.5
どちらかというと思う	50.0%	
どちらかというと思わない	0.0%	
そう思わない	0.0%	

④ 滝沢第二中学校の生徒は、高齢者に対し、思いやりの心をもって接していると思いますか。

		全体
そう思う	10.0%	3.0
どちらかというと思う	80.0%	
どちらかというと思わない	10.0%	
そう思わない	0.0%	

⑤ 滝沢第二中学校の生徒は、まじめに授業を受け、学力向上に励んでいると思いますか。

		全体
そう思う	20.0%	3.2
どちらかというと思う	80.0%	
どちらかというと思わない	0.0%	
そう思わない	0.0%	

(3)教職員について

① 滝沢第二中学校の教職員は、「チーム滝二」として、協働し合い教育活動に当たっていると思いますか。

		全体
そう思う	60.0%	3.6
どちらかというと思う	40.0%	
どちらかというと思わない	0.0%	
そう思わない	0.0%	

② 滝沢第二中学校の教職員は、明るく保護者や地域の方々に接していると思いますか。(電話対応含む)

		全体
そう思う	50.0%	3.3
どちらかというと思う	40.0%	
どちらかというと思わない	0.0%	
そう思わない	10.0%	

③ 滝沢第二中学校の教職員は、生徒の学力向上のために研修を重ね、努力をしていると思いますか。

		全体
そう思う	50.0%	3.5
どちらかというと思う	50.0%	
どちらかというと思わない	0.0%	
そう思わない	0.0%	

④ 第二中学校の教職員は、人間形成を目指し、部活動に当たっていると思いますか。

		全体
そう思う	50.0%	3.4
どちらかというと思う	40.0%	
どちらかというと思わない	10.0%	
そう思わない	0.0%	

(4)保護者について

① 滝沢第二中学校の保護者は、学校の教育活動に対し、協力的だと思いますか。

		1年	全体
そう思う	11.1%	3.0	
どちらかというと思う	77.8%		
どちらかというと思わない	11.1%		
そう思わない	0.0%		

② 滝沢第二中学校の保護者は、地域の行事や活動に理解を示し、積極的に参加していると思いますか。

		1年	全体
そう思う	22.2%	2.8	
どちらかというと思う	33.3%		
どちらかというと思わない	44.4%		
そう思わない	0.0%		

③ 滝沢第二中学校の保護者は、PTA活動に積極的だと思いますか。

		全体
そう思う	11.1%	2.9
どちらかというと思う	66.7%	
どちらかというと思わない	22.2%	
そう思わない	0.0%	

令和4年度 滝沢市立滝沢第二中学校 学校評価 総括

回答率	生徒 86.3%	保護者 79.4%	教職員 87.2%
-----	----------	-----------	-----------

[4 そう思う 3 どちらかというと思う 2 どちらかというと思わない 1 そう思わない]

※平均は2.5ポイント

〔生徒・保護者・教職員による学校評価アンケートより〕

1. <勤 勉> 「自ら進んで学習する生徒」

(1)基礎・基本の定着【指標:県学調正答率昨年度以上 **達成**】

生徒、保護者共に3の回答が50%を上回る結果となった。また、4の回答も24%と肯定的な回答が75%~80%であった。肯定的な回答が多かったものの、3の回答が多かったために、全体平均は、3.1ポイントであった。また、教職員の回答では、4の回答が65%、3の回答が35%と基礎・基本の定着を図るべく指導に当たっているという結果になった。教職員の意識は3.7ポイントと高いものの、生徒の4の回答がそれに伴っていないことをみると、更に各教科で定着を図る指導の研究を行う必要があると考える。

(2)家庭学習の習慣【指標:90分以上80%⇒73% **未達成**】

生徒の回答では、4の回答と3の回答が36%~38%とほぼ同じ。一方保護者の回答は、4の回答が27%、3の回答が54%であった。全体平均では生徒、保護者共に3.1ポイントであった。また、教職員の回答では、4の回答が40%、3の回答が55%と若干、指導に甘さがあったと考えられる。因みに全体平均は、3.3ポイントであった。授業との連動を図る宿題(予習)を各教科で検討し、習慣化を図りたい。また、積極的に推奨するわけではないが、提出点検活動や模範ノートの掲示などの啓蒙活動も行わせたいと考える。

(3)わかる授業の実践【指標:わかる授業を目指す80%⇒84% **達成**】

直接授業を受けている生徒の84%が4と3の回答を合計すると、教師が「わかる授業」を目指して努力をしてくれていると感じている。又、同じく保護者も、75%の方が肯定的である。生徒の全体平均は3.2ポイント、保護者の全体ポイントは3.0ポイントであった。一方、教職員の回答を見てみると、4の回答が70%、3が30%と教材研究をしっかりと行い授業を行っている。因みに教職員の全体平均は3.7ポイントと高い数値を示し

た。今の姿勢で教師が授業力向上を図ることにより、生徒の学力向上につながると考える。

- (4)読書の習慣(朝読書含む)【指標:年間12冊以上⇒ 39% **未達成** 但し、1年生は、長期休暇などでの親子読書や、授業での図書紹介などの成果があり49%と、2・3年生と比べ突出して数値は高かった。】

生徒の43%が4と回答。また35%が3と回答した。肯定的な回答は、78%となり、全体平均も3.1ポイントとなった。保護者の回答は、4の回答が30%、3の回答は50%と肯定的な回答が多かった。しかし、3の回答が4の回答を上回ったため全体平均は3.1ポイントとなった。また、教職員の回答を見てみると保護者の回答と同じ傾向がみられ、4の回答が35%、3の回答が55%であった。因みに全体平均は、3.3ポイントであった。生徒の自己意識は高く出たことはよいことであるが、教職員の3の回答が高かった理由として、職員打合せ(学年)が長引き、朝読書の時間までに教室に行けないことが度々あることがあげられる。朝読書の開始に学級担任が教室にいることができるように、対策を講じたい。

2. <<気 魄>>「困難に打ち勝ち、何事にも意欲的に取り組む生徒」

- (1)生徒会活動・行事への取組の充実【指標:充実度85%⇒92% **達成**】

生徒の57%が4と回答。特にも1・3年生は、60%を超える結果となった。また、3と回答した生徒も35%と肯定的な回答は95%であった。保護者の回答を見ても肯定的な4と3を足すと89%という結果であった。全体平均は生徒が3.5ポイント、保護者も3.5ポイントと比較的高い数値であった。また、教職員の回答を見ても、全体平均が4.0ポイントとほぼ、全員が4と回答する結果となった。これも、コロナ禍ではあるが、市教育委員会の実施マニュアル等に沿って感染予防対策を講じて、生徒会活動や学校行事を実施できたことによる成果と考える。

- (2)部活動の充実【指標:地区大会結果昨年以上 **大きく達成**】

生徒の67%が4と回答。3と回答した生徒と合計すると92%と、充実ぶりが表れている。保護者の回答を見てみると、4と回答した方と3と回答した方はほぼ同じ約44%で合計すると88%と高い数値であった。全体平均で見ても、生徒は3.6ポイント、保護者は3.4ポイントという結果であった。また、指導する側の教職員に関しては、更に高い評価で、4と回答した教職員は90%、3と回答した教師は10%と生徒が目指す目標に向かって部活動での指導に当たっていることがわかる。

また、今年度は、運動部も文化部も数値があらわしているとおり、地区中総体・新人大会共に昨年度の成績を団体・個人ともに大きく上回った。優勝や最優秀賞をはじめとした入賞数（団体・個人）はもちろんのこと、県・東北・全国の舞台でも活躍が目立ち、優秀な成績を収める部を多く輩出した。この勢いを来年度にもつなげていきたいと考える。

(3)合唱の取組【指標：推進度85%⇒95% 達成】

生徒の68%が4と回答。3と回答した生徒と合計すると95%であった。マスクをしたままでの決して良いとは言えない環境下での取組ではあったが、合唱コンクールでの発表に向けてそれぞれの学年・学級が団結して取り組んだ成果の表れと考える。保護者の回答も4の回答と3の回答を足した肯定的な回答は88%で、合唱コンクールでの自分の子供の学年しか聴くことはできなかったが、心には響いたものとする。今後、新型コロナウイルス感染症患者がどのようにしていくかはわからないが、国が緩める方向で動いている状況を見れば、他の学年も見られるような工夫もしていきたい。因みに全体平均は生徒が3.6ポイント、保護者は3.4ポイントであった。なお、教職員の回答も、4の回答と3の回答を合わせた肯定的な回答の合計は、95%であり、全体平均も3.7ポイントであった。学校全体が滝二中の合唱の文化を大切にしていることがうかがわれる結果となった。是非、継続していきたい。

3. <<礼 節>>「思いやりの心をもち常に折り目正しい生徒」

(1)「いじめ・交通事故・非行」のない学校づくり【指標：目指す⇒充実度95% 達成】

生徒の回答では4と回答した生徒は78%。3と回答した生徒は18%と4と3を合計すると96%ととても高い数値である。一方、保護者の回答は4と回答し方は36%、3と回答した方は51%と「どちらかといえば」が多かった。生徒の全体平均は、3.7ポイントと全質問の中で一番高い数値である。また、保護者は3.3ポイントであった。教職員の回答では、4の回答が85%、3の回答が15%。全体平均も3.9ポイントと高い値を示している。教職員も全体指導・個別の指導を通して指導の徹底をしている現れであるとする。

(2)礼儀や挨拶の大切さ【指標：80%⇒97% 達成】

生徒の回答は、4の回答が69%、3の回答は28%、合計では97%が肯定的な回答であった。また、教職員の回答では、4の回答が70%、3の回答は30%で、先生方も挨拶の大切を日々生徒に伝え続けていることがわかる。その一方で、保護者の回答を見ると、否定的な1・2の回答は少ないものの3の回答が、4を上回っている。因みに生徒の全体平均は、3.

6ポイント、教職員は3.7ポイントと高めではあるが、保護者は3が多い分、3.3ポイントと低めに出ている。もしかすると、学校での礼儀・挨拶に関しては、少しずつ意識が上向きになってきているが、家庭での生活ではそれが活かされていないことも考えられる。今後も、保護者への協力を求めていきたい。

(3)復興支援活動(募金等)思いやりの心【指標:心を育てる⇒83% 達成】

生徒の回答では、4の回答が44%、3の回答が38%と肯定的な回答が多かった。特に復興支援教育で被災地訪問をした1年生などは4の回答が53%を超えていた。保護者の回答も4の回答が39%、3の回答が53%と、肯定的な回答が多かった。因みに、全体平均は生徒が3.2ポイント、保護者は3.4ポイントであった。更に、教職員の回答でも、4の回答が80%、3の回答が20%と、全体平均も3.8ポイントと高い値を示した。

この数字には表れていないが、岩姫生徒会やJRC委員会の活動として行っている募金活動やアルミ缶回収、山田町への支援金の贈呈等、代表生徒たちの活動が積極的に行われている。今後も、更に活発な活動にしていきたい。

4. <<奉仕>>「心身ともに健康で、社会に役立つ生徒」

(1)コロナ禍での感染予防や疾病予防・けが防止【指標:予防・防止⇒概ね達成】

生徒の回答では、4の回答が73%、3の回答は20%、合計で93%とかなり肯定的な回答が多かった。保護者の回答を見てみると、4と回答した方は43%、3と回答した方も45%と肯定的な回答が多かった。因みに、全体平均は生徒が3.7ポイント、保護者は3.4ポイントであった。また、教職員の回答も、4の回答と3の回答の合計が100%で、全体平均は3.8ポイントと非常に高い数値を示した。

この高い数値は、毎日の健康観察票の提出をはじめとした学校独自の取組と市教育委員会からのマニュアルに則った対策の効果の表れであると考え。今後は、国から示される緩和策に従いながら、また、市教育委員会の指示を仰ぎながら、的確に進めていきたいと考える。

(2)清掃活動【指標:90%⇒94% 達成】

生徒の回答では、4の回答が62%、3の回答が32%、合計が94%で肯定的な回答が多かった。保護者の回答を見てみると、4の回答が34%、3の回答が54%と、若干3の回答の方が多かった。よって、全体平均では、生徒が3.5ポイント、保護者は3.3ポイントと差がついた。一方、教職員の回答では、4の回答が70%、3の回答が30%で、全体平均では3.7ポイントと高い数値を示した。

学校では、日常の膝着き雑巾がけ清掃や、年間に3回程度行われている縦割り清掃（上級生が下級生に模範的な清掃を見せる・教える清掃活動）を行っており、それが数値に表れたものと思われる。保護者の回答は、実際にそのような活動が見えないことと、家庭でその効果が活かされていないことが考えられる。

(3)職業講話・農業体験によるキャリア教育・自己実現【指標:意欲を高める⇒87%達成】

生徒の回答では、4の回答が57%、3の回答が30%。全体平均は3.4ポイントであった。保護者の回答を見てみると、4の回答が34%、3の回答は52%と「どちらかと言えば」の回答が「そう思う」を上回った。全体平均も3.3であった。一方、教職員の回答では、4の回答が75%、3の回答が25%。全体平均は3.7ポイントと高い数値を示した。

この数値を見ると、学校では、それぞれの学年でコロナ禍ではあるが、様々なキャリア教育の講話や活動をとおして、少なからずとも自己を見つめ、将来の職業選択の一つの材料としていることがわかる。しかし、それが各家庭での進路に関する会話等に結び付いていないのではないかということも推測される。

(4)アルミ缶回収等、SDGS や環境教育の大切さ【指標:1000個⇒ 現在途中ほぼ達成】

生徒の回答では、4の回答が72%、3の回答が23%、肯定的な回答の合計は、95%と高い数値を示した。また、教職員の回答も、4と3の回答の合計で見ると90%と高い値を示した。保護者の回答を見てみると、4に回答が34%、3の回答は52%と肯定的な回答は多かったものの「どちらかという」と、「そう思う」よりも多い結果となった。全体平均でみると、生徒は3.6ポイント、教職員は3.5ポイントと高め、保護者は3.3ポイントであった。

学校では、JRC委員会が毎週火曜日にアルミ缶回収を行っており、各家庭はもとより、先生方や川前保育園の園児たちにも協力してもらっている現状があり、SDGSの一部にすぎないが、貢献していることに自信をもって今後も取り組ませたいと考える。

(5)地域活動、ボランティア活動への参加の大切さ【指標:参加率90%⇒中止】

生徒の回答は、4の回答が68%、3の回答が27%。全体平均でも3.6ポイントと高い値を示した。一方、保護者の回答では、4の回答が24%、3の回答が52%、2の回答も18%。全体平均を見ても3.0ポイントと平均値（2.5ポイント）は超えてはいるが、低く出た。更に教職員の回答でも、4の回答が35%、3の回答は45%、2の回答も20%となり、全体平均を見ても3.1ポイントと、全質問事項の中で一番低い値となった。やはり、保護者と同じ傾向の結果となった。

生徒たちには、ボランティア活動や地域活動への参加などの大切さはわかっているものの、コロナ禍ということもあって、ここ3年間、地域での活動の自粛等に伴い、何もできない状況が続いた。しかし、大切さを理解していることだけでも本校の生徒の心の成長があることがわかり、誇らしく感じる事ができた。これから、新型コロナウイルス感染症の医学的な位置づけ等の変化により、地域活動も再開されると思うが、生徒の積極的な活動に期待したい。

(6)いのちの大切さ、生命尊重、安全な生活【指標:高めます⇒96% 達成】

生徒の回答は、4の回答が81%、3の回答は15%。全体平均も3.8ポイントととても高い数値を示した。また、教職員の回答でも、4のかいとうが85%、3の回答が15%と、こちらも高い値を示した。一方、保護者の回答では、4の回答が30%、3の回答が57%。全体平均は、3.0%に留まった。学校では、毎月1回の「いのちの日」の放送講話。更に、学期に1回の避難訓練。1年生に関しては、入学時に行う交通安全教室、被災地訪問による防災学習などを通じて、命の尊さや安全に対する意識の向上を図っている成果と考える。しかし、保護者の目から見れば、町での危険な自転車の乗り方などを目にすれば、この数字が出て仕方がないことかと思う。我々教師の目の届かない所でも確実に安全な生活が送れるような生徒を育てていきたいと考える。

【学校教育振興協議会委員による学校評価アンケートより】

本年度、学校教育振興協議会が発足して、第三者からの学校評価を実施した。調査項目は、上記の生徒・保護者・教職員の内容とは別にして実施した。項目は、

(1)教育活動全般について6項目 (2)本校の生徒について5項目 (3)本校の教職員について4項目 (4)本校の保護者について3項目の内容である。調査結果を見ると平均2.5ポイントを下回る項目は一つもなく、最高値は、教育活動全般の①「滝沢第二中学校の全体的な雰囲気は良好だと思いますか」の質問に対して4の回答が90%、3の回答が10%、2・1の回答は0%であった。職員にもこの結果について、職員会議にてこの評価がこの1年の本校の教育活動の全てを語っているものだと、教職員にも日頃の熱心な指導並びに支援に対し感謝を述べた。逆に、比較的低い数値が出た項目は、保護者のPTA活動への積極性に関する項目であった。今年度、新PTA会長に代わり、これまで自粛、活動停止をせざるを得なかった活動も少しずつ復活させてきているのが現状であった。次年度は、更にコロナ禍以前の活動に戻す計画も立てており、PTAの活動への理解・協力・参加を学校としても後押ししていきたいと考える。

5 全体をととして

今年度の学校評価の結果は、以上のとおりとなった。学びフェストの指標に関しては、16項目中13項目が達成。2項目が未達成。1項目は、新型コロナウイルス感染症の影響で実施されず、評価できなかった。達成率は87%であった。8割を超す達成度は、なかなかこのコロナ禍では出せない数字であり、生徒にとって充実した1年になったものと評価して良いと思われる。

また、生徒・保護者・教職員で比較してみると、全調査で全体平均が、2.5ポイントを下回る項目はなかった。絶対数に差があるが、教職員が行った評価の数値が全項目とも高い数値を示す結果となった。次いで生徒が行った評価の数値が高い数値を示した。保護者に関しては、やはり、学校に来校する機会がコロナ禍の影響で減っていることが少なからずとも影響しているものとする。生徒並びに教職員は、コロナ禍ではあるが、その中でも充実した学校生活を送っているといっても過言ではないと思われる。

学びフェストの指標を達成した今年の成果に甘んじることなく、今年度の反省を来年度の自己の教育活動に活かし、教育活動全般にわたり、子供たちのために研鑽を積み、自信をもってどの項目にも「とても」といえるようにしていきたいと考える。

また、自由記述の欄にも、大変貴重なご意見をいただき、心から感謝申し上げます。内容としては、本校の学校運営に対する厳しいご指摘もあれば、学校や教職員に対する感謝の弁等様々であったが、具体的には、校則、登下校時の自転車の乗り方、学習の保障（出停時・別室登校の生徒）、生徒指導の在り方、教師の言動、運動着登校、校門の街燈、校舎内での防寒着着用、教師の態度、宿泊研修の金額、いじめ、挨拶、アンケートの内容、女子の制服等が挙げられた。

学校としては、今回のアンケートで寄せられた全てのご意見を真摯に受け止め、貴重なご意見を無駄にすることなく、できることはすぐに善処・改善していきたい。

最後に、お忙しい中、アンケートにご協力していただいた方々に感謝申し上げます。

※詳細については、学校評価アンケート集計一覧表を参照のこと。

R5.2.15

〔分析〕 校長 遠藤